

活動実施報告書(令和元年度)

名称: 幼稚園型認定こども園 東俣幼稚園

所在地: 東俣 町 番地 3761 番 1号

電話番号: 099-2988221

4月: エコについて学ぼう!

取組内容

エコへの導入として、紙芝居を見た。

活動の様子(写真等)



取組結果・感想等

紙芝居を見た後、『エコ』とはどういうものかクラスで話し合った。電気をこまめに消したり、水を流しっぱなしにしたりしないなど、自分でできることから始めよう。と約束を行った。

5月: 節水について考えよう。

取組内容

水は、蛇口をひねると出てくるが、「もしも水がでてこなかったらどうなるか」と質問をした。そして、水を大切にするには、どうしたらいいか話し合い、約束事を決めた。

活動の様子(写真等)



取組結果・感想等

意見を聞くと、「のどが渇く」「手が洗えない」「トイレで流せない」「ご飯が作れない」と様々な意見が出た。「手を石鹸で洗っていたり、歯磨きをしているときには、水を止める」という約束をした。その後、水が出ているときには友だち同士で 教え合う姿が見られた。

6月： 小さいのちについて考えよう

取組内容

本園は、自然に囲まれており、虫や植物など様々ないのちに触れる機会が多くある。ダンゴムシやチョウチョなどを探して観察したり姿が多く見られる。虫や植物などにも命があることを伝え、そのいのちを守るためにはどうしたら良いか促した。

取組結果・感想等

ダンゴムシを探した後は、必ず虫がいた場所に戻してあげる事。花にも命があるので、踏んだりしないことを話し合った。その後は、友だち同士で教え合いながら、さらに大切に観察したり世話をしたりする姿も見られるようになった。

活動の様子(写真等)



7月： 節電について考えよう

取組内容

節電とは、どういうことかを話す中で、実際に保育室の電気を消して、明るさを比べた。また、廊下など日がよく当たる場所では、電気が必要かも比べてみた。

取組結果・感想等

電気がないと暗いが、太陽の日がよくあたる時間帯は、電気を消していても明るさは変わらないという意見が出た。節電では、保育室から出るときには、電気を消すことを約束した。

活動の様子(写真等)



8月： プールの水を再利用しよう

取組内容

夏は、プール遊びなどが多いが、水遊びの後に片付けをしていると、「お水捨てちゃうの？」という声が上がった。そこで、プールの水を使って、掃除をしたり、水やりに使ったりした。

取組結果・感想等

片付けの際にバケツに水をためた後に、ジョウロに入れて、花に水をかけたり、外階段の掃除などを行った。「捨てちゃうのは、もったいないよね」という声も聞こえ、年間を通しての取り組みをすることが大切だなと感じた。

活動の様子(写真等)



9月： 給食を残さず食べよう

取組内容

ひとりひとりの食べる量に配慮しながら、食べ切れる量を配膳し、最後まで残さず食べることで残食を減らすことに取り組んだ。

取組結果・感想等

日頃から、ひとりひとりの食べ切れる量を把握し、配膳することで、残食を減らすことにつながると共に、完食できたという、達成感や食への意欲を高めることができると感じた。

活動の様子(写真等)



10月：リサイクル活動をしよう！

取組内容

リサイクルとは、どういうことかを話し、昨年行った牛乳パックを切り開き、「回収ボックス」に入れた。

取組結果・感想等

近くのお店に「リサイクル回収ボックス」があり、園だけでなく家でもリサイクル活動に取り組みたい！という子どもたちの声があがった。牛乳パック以外にも、卵パック・トレー・ペットボトルの回収ボックスがあり、おたよりで各家庭に呼びかけ、たくさん集めていきたい。

活動の様子(写真等)



11月：エコについて考えよう！

取組内容

- ・鹿児島市環境未来館を見学
 - ⇒ 世界の環境について知る
 - ⇒ 身の回りにあるゴミを見つける
 - ⇒ エコのシネマを見る

世界の子どもたちがゴミに囲まれている写真を見たり、ゴミを重さを測ってみたりした。

取組結果・感想等

エコについて知るためにも、子どもたちの周りにあるゴミについて環境未来館の教材を使い、楽しく遊びながら知ることができた。世界のさまざまな写真を通して、自分の周りでは考えられない状態であることも知り、自分が、地球のためにできることは何かを考えることができたようだ。

活動の様子(写真等)



12月： 廃材を使って制作をしよう！

取組内容

- ・廃材を集めよう！
→どの廃材で何ができるか考える
- ・廃材を使って、お店屋さんごっこの品物を作った。

取組結果・感想等

2月のお店屋さんごっこに向けて、様々な廃材が集まり、子どもたちは「何が作れるかな？」と互いに話し合っていた。
その導入として、廃材は使うことでエコになるけれど、そのまま捨ててしまうとゴミになってしまうことを伝えた。制作を進めながら「大事に使おう」という言葉も行きかう姿が見られた。

活動の様子(写真等)



1月： ゴミの分別について考えよう！

取組内容

「分別」ということは、どういうことを考えた。
燃えるごみ・燃やせないごみ・プラスチック・ビン・カンなどに分けられていることを知り、実際にペットボトルのラベルをはがすことから行った。

取組結果・感想等

ラベルをはがしたり、キャップを分別することを実際に行った。楽しみながら、分別は行えることを感じていたようだった。

活動の様子(写真等)



2月： 紙などの資源を大事に使おう

取組内容

新聞紙やチラシなどでどのような遊びができるかを考えた。
読んだ後に、捨てるのではなく様々な遊びに活用できることを促した。

取組結果・感想等

新聞紙
・洋服を作る。
・折りたたんで、ゲームをする。
・剣を作る。
・箱を作る

活動の様子(写真等)



3月： エコの取り組みの報告・来年の予定

取組内容

今年度、取り組んできたことを復習した。

取組結果・感想等

エコについて、知ったことを発表した。
電気をこまめに消したり、水を大切に使うと自分のできることから始めていくことが大切だと感じていたようだった。

活動の様子(写真等)



1年間取り組んだ感想・ご意見

エコについての取り組みを通して、身の回りにある「もったいない」に気付くことができた。また、環境未来館へ来館し、様々な写真等を通して、世界中には様々な環境で生活する子どもたちがいることを知り、「何かできることがないか」考える姿が見られるようになった。自分にできる小さなことから考えて取り組むことを大切にして今後も、エコについて学んでいきたいと思う。